

華やかな文化

戦国の世の中へ

室町時代 (1336-1573)

華やかな文化と、戦国の世の中へ

なぜ幕府の力は弱まり、「下剋上」の時代が始まったのか？その流れを物語として理解する。

この時代の「3つの大きな流れ」



Part 1: 幕府の成立と最盛期
- 足利義満の時代

Part 2: 幕府の衰退と大乱
- 足利義政の時代

Part 3: 新しい時代の幕開け
- 戦国大名と民衆の力

なぜ朝廷は2つに？ 南北朝の動乱

後醍醐天皇

『建武の新政』は公家を重んじたため、武士の不満を招き失敗。

足利尊氏

後醍醐天皇を京都から追放し、京都に新しい天皇を立てる（北朝）。

南北朝時代

後醍醐天皇は吉野（奈良県）に逃れ、朝廷を続ける（南朝）。

約60年間、2つの朝廷が対立した。



3代将軍 足利義満：室町幕府、最大の輝き



Key Achievements

- **政治**：1392年、南北朝を合一。幕府の権力を確立。
- **外交**：日明貿易（勘合貿易）を開始。倭寇と区別するため勘合符を使用。永楽通宝が輸入された。
- **建築**：京都に「花の御所」を建設し、政治の中心地とした。

入試のポイント

義満といえば「南北朝合一」「勘合貿易」「金閣」。この3点セットで覚えよう！

北山文化：武家と公家の文化の融合

中心人物: 3代将軍 足利義満

特徴: 豪華で力強い。公家文化と武家文化がミックスされたスタイル。

代表作:

建築: 鹿苑寺金閣（正式名称）

芸能: 能・狂言（観阿弥・世阿弥の親子が大成させた）



8代将軍 足利義政：文化の庇護者、乱世の将軍



- 将軍の後継者問題をきっかけに、有力な守護大名が対立。
- 政治への関心を失い、文化活動に没頭したとされる。
- 妻は日野富子。
- この対立が、京都全土を巻き込む大乱へと発展する。

応仁の乱（1467年）：京都を焼き尽くした11年の戦い



将軍の跡継ぎ争い + 有力守護大名の対立



応仁の乱（11年間続く）



京都は焼け野原に。文化人が地方へ移住。



結果：将軍の権威は地に落ち、戦国の世へ

入試のポイント

応仁の乱は「原因」よりも「結果」が最重要。

「将軍の権威失墜」と「戦国時代の始まり」を確実に結びつけよう。

東山文化：簡素で洗練された「わび・さび」の美

- **中心人物**：8代将軍 足利義政
- **特徴**：応仁の乱の混乱の中、禅の精神を反映した簡素で内省的な文化。
- **代表作**：
 - **建築**：慈照寺銀閣、書院造（現在の和室の原型）
 - **絵画**：雪舟の水墨画



一目でわかる！北山文化と東山文化の比較

	北山文化 (Kitayama)	東山文化 (Higashiyama)
時代	義満のころ (全盛期)	義政のころ (衰退期)
中心人物	足利義満	足利義政
特徴	豪華、力強い、公家＋武家	簡素、幽玄、「わび・さび」
代表建築	鹿苑寺金閣	慈照寺銀閣
代表芸術	能・狂言 (観阿弥・世阿弥)	水墨画 (雪舟)、書院造

下剋上：実力者が支配する時代の到来



- **守護大名 → 戦国大名へ：**
応仁の乱で幕府の力が弱まり、各地の武士が実力で支配権を握る。彼らが戦国大名となる。
- **分国法：**戦国大名は、自分の領国を治めるために独自の法律（分国法）を定めた。

目覚める民衆：惣と一揆



農村の自治

- 惣 (Sō)：農民による自治組織が作られた。
- 寄合 (Yoriai)：村の会議を開き、村の決まりである掟（おきて）を自分たちで定めた。

各地で起こった一揆

- 正長の土一揆：徳政（借金帳消し）を求めた最初の大規模な一揆。
- 山城の国一揆：武士と農民が協力し、8年間自治を行った。
- 加賀の一向一揆：浄土真宗の信者（蓮如が指導）が支配者を倒し、約100年間自治を行った。

新しい波：鉄砲とキリスト教の伝来



16世紀半ば、ヨーロッパから新しい技術と思想が伝わる。

- **鉄砲**：戦いの方法を根本から変え、短時間で決着がつくようになった。
- **キリスト教**：「神の前では皆平等である」という思想が、人々の価値観に影響を与えた。

【試験直前】室町時代 重要キーワード総まとめ①

人物

- 後醍醐天皇
- 足利尊氏（1代将軍）
- 足利義満（3代将軍）
- 足利義政（8代将軍）
- 観阿弥・世阿弥
- 雪舟
- 蓮如

政治・事件

- 建武の新政
- 南北朝時代
- 勘合貿易（日明貿易）
- 応仁の乱
- 下剋上

社会・一揆

- 惣、寄合、掟
- 正長の土一揆
- 山城の国一揆
- 加賀の一向一揆

【試験直前】室町時代 重要キーワード総まとめ②

文化

- 北山文化
 - 金閣
 - 能・狂言
- 東山文化
 - 銀閣
 - 書院造
 - 水墨画

用語

- 守護大名
- 戦国大名
- 分国法
- 倭寇
- 勘合
- 永楽通宝
- 鉄砲
- キリシト教

室町時代：まとめ

- 足利義満の時代に頂点を迎えた室町幕府は、応仁の乱をきっかけにその力を失った。
- その混乱の中から、実力主義の「戦国大名」と、自治を行う「民衆」という新しい力が台頭した。
- この時代の華やかな文化（北山・東山）は、現代の日本文化にも深く繋がっている。

頑張ってください！